

名称等	上皇上皇后両陛下の御下賜品作者の沼津市来訪について
報道日時	令和2年1月16日（木曜日）14時15分頃
場所	沼津御用邸記念公園 西附属邸
担当	都市計画部 緑地公園課
	直通 055-934-4796 内線 2693

1 内容

令和元年11月27日に上皇上皇后両陛下から沼津市に下賜されました「棗（なつめ）」及び「炉縁（ろぶち）」の作者であります前端雅峯（まえはた がほう）氏（83歳）が、沼津御用邸記念公園において1月22日まで御下賜品が展示されていることに伴い、上記日程でご在住の石川県から本公園へ来園されます。来園の際、沼津市長が本公園にて迎えることから、情報提供を行うものであります。

2 下賜の経緯

平成6年ごろ、御用邸内で伐採された松の古材を使って、山中塗の塗師・前端雅峯氏が漆器などを制作され、棗、炉縁などが沼津市へ寄贈されました。

平成6年4月15日に天皇皇后両陛下（当時）が沼津市へ行幸啓された際、当時の沼津市長も御懇談の機会を頂きました。その後、沼津市として、前端氏から寄贈された棗、炉縁を両陛下に献上することを検討し、前端氏から了解が得られたことから、同年5月12日に沼津市長が皇居を訪れ両陛下に献上しました。献上した棗、炉縁は、長年、両陛下がお手元で大切にされてきましたが、御譲位され、吹上仙洞御所からお移りになるに当たり、沼津御用邸の松で作られたものであるので、ゆかりの地に戻して、沼津御用邸記念公園で展示する等の形で利用されるのが望ましいとの上皇上皇后両陛下のお考えから、令和元年11月27日に沼津市へ下賜されたものです。

3 前端雅峯氏について

- ・石川県加賀市在住。
- ・山中塗の塗師。
- ・国重要文化財建長寺修復事業を手掛けた。
- ・公益財団法人無限庵を設立。



4 その他

入園の際は、受付窓口にて「貴社名」及び「御下賜品に関する取材のため」とお伝えいただき、無料でご入園ください。